

市民アンケート 調査票 表紙

高齢社会に関するアンケート

調査への御協力をお願い

日頃、本市の福祉行政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、熊谷市では「熊谷市高齢社会対策基本計画」を策定し、高齢社会における諸課題に取り組んでおります。

本年度及び来年度は、本計画を見直す年度であり、令和9年度からの新たな計画策定の基礎資料とするため、40歳以上の市民の方の中から無作為に2,500名の方を抽出し、アンケート調査を行うことといたしました。

本調査は無記名とし、お答えはすべて統計的に処理します。また、本調査結果を目的以外に使用することはありません。本市の現状と皆さまの意見に沿った計画とするために、活用したいと考えておりますので、ぜひ御理解と御協力をお願いいたします。

令和8年1月 熊谷市

～次の「記入上の注意」をよく読んでお答えください～

1. この調査は無記名ですが、できるだけ「あて名」の御本人が御回答ください。
2. 記入については、あてはまる項目の番号を選んで○をつけてください。質問によっては「あてはまる番号をすべて選んでください」などの指示があります。
「その他」については、() 内にその内容を具体的にお書きください。
3. 調査の内容や記入方法などでわからないことがありましたら、お手数ですが、下記までお問い合わせください。

熊谷市 福祉部 長寿いきがい課

電話：048-524-1111（内線272、280）

◎ すべての設問への御記入が済みましたら、お手数ですがこのアンケートを三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、○月○日（○）までに、切手を貼らずにお近くのポストに投函してください。

市民アンケート設問

【資料7-1】

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
基本	0	このアンケートの記入者はどなたですか。	1. 本人 2. 家族・親族 3. その他()	R5アンケート 記入者
基本	1	性別を教えてください。	1. 男 2. 女 3. 回答しない	R5アンケート 問1 改
基本	2	年齢(満年齢)を教えてください。	1. 40歳～49歳 2. 50歳～59歳 3. 60歳～64歳 4. 65歳～69歳 5. 70歳～74歳 6. 75歳～79歳 7. 80歳～84歳 8. 85歳～89歳 9. 90歳～94歳 10. 95歳以上	R5アンケート 問2 改
基本	3	お住まいの地域(中学校区)を教えてください。	1 熊谷東中 2 荒川中 3 富士見中 4 大原中 5 中条中 6 奈良中 7 大幡中 8 玉井中 9 大麻生中 10 別府中 11 三尻中 12 吉岡中 13 大里中 14 妻沼西中 15 妻沼東中 16 江南中	R5アンケート 問3

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
基本	4	世帯状況を教えてください。	1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみの世帯 3. 65歳以上の高齢者のみの世帯(ひとり暮らし、夫婦のみを除く) 4. 多世代世帯(親・子ども・孫の家族などとの同居) 5. その他()	R5アンケート問4 改
基本	4-1	【問4で「1」～「3」と回答した65歳以上の方へ】 身近な親族(別居)はいますか。	1. いる 2. いない	R5アンケート問4-1 改
基本	4-1-1	【問4-1で「1」と回答した65歳以上の方へ】 身近な親族(別居)との交流頻度はどのくらいですか。	1. 週に1回以上 2. 月に1回程度 3. 半年に1回程度 4. 1年に1回程度 5. 数年に1回程度 6. 交流なし	R5アンケート問4-1 改
健康	5	あなたは現在、健康だと感じていますか。	1. とても健康だと感じている 2. ある程度、健康だと感じている 3. あまり、健康だとは感じていない 4. まったく健康だとは感じていない	R5アンケート問5
健康	5-1	【問5で「1」・「2」と回答した方へ】 あなたの健康の秘けつは何ですか。(最も重要だと考えるものを1つ選択)	1. 適度な運動 2. バランスの良い食事 3. 規則正しい生活 4. 趣味やクラブ活動 5. ストレスをためない 6. その他()	R5アンケート問5-1 修正

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
健康	6	現在、自分の健康を維持する上で課題と感 じることは何ですか。(あてはまる番号をすべて選 択)	1. たばこの吸いすぎ 2. お酒の飲みすぎ 3. 運動不足 4. ストレスや悩み 5. 睡眠不足 6. 休養が十分にとれない 7. 肥満・血圧等生活習慣病 8. 栄養・食生活の乱れ 9. 物忘れが多い 10. 視力・聴力の低下 11. その他() 12. 特にな	R5アンケ ー ト 問6 改
健康	7	健康について、どのようなことが知りたいで すか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 生活習慣病にならないための工夫 2. 望ましい食生活 3. 運動の方法 4. 認知症の予防 5. 寝たきり予防 6. 検診の内容や受け方 7. 歯の健康 8. その他()	R5アンケ ー ト 問7
地域	8	あなたは、ご近所の方とどのようなお付き合 いをしていますか。	1. 日頃から助けあっている 2. 気の合った人とは親しくしている 3. たまに立ち話をする程度 4. 顔があれば挨拶をする程度 5. ほとんど付き合いはない 6. その他()	R5アンケ ー ト 問8
地域	9	あなたは現在、町内会、自治会、ボランティア、 高齢者や子育て世帯などを支える活動など、地 域活動に参加していますか。	1. よく参加する 2. ときどき参加する 3. あまり参加しない 4. まったく参加しない	R5アンケ ー ト 問9 改

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
地域	9-1	【問9で「1」「2」と回答した方へ】 地域活動に参加する理由は何ですか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 活動や行事の内容に興味や関心があるから 2. 地域団体や行政区等の役員になっているから 3. 地域に住む者としての義務だから 4. 大勢で活動することが楽しいから 5. 近所の人や知り合いに誘われるから 6. 参加しないと気まずいから 7. 時間に余裕があるから 8. その他()	R5アンケート 問9-1
地域	9-2	【問9で「3」「4」と回答した方へ】 地域活動に参加していない理由は何ですか。 (あてはまる番号をすべて選択)	1. 活動や行事の内容に興味や関心がないから 2. 付き合いがわずらわしいから 3. 自分の趣味や余暇活動を優先したいから 4. 参加したいが、何を、いつ、どこでやっているのかわからないから 5. 参加したいが、体力・健康面が不安で参加しづらいから 6. 参加したいが、活動場所が遠いから 7. 参加したいが、仕事・家事・育児で忙しいから 8. 参加したいが、親族の介護で忙しいから 9. 参加したいが、自分に役立つことができると思えないから 10. 参加したいが、知り合いで参加する人がいないから 11. その他()	R5アンケート 問9-2 改
地域	10	現在行ってはいないけれども、今後行ってみたいことは何ですか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 働くこと 2. 学習活動 3. 趣味活動(スポーツ、レジャー、旅行など) 4. 健康づくり 5. 友人・仲間との交流 6. 地域活動、奉仕・福祉活動、教育活動など 7. 特にない 8. その他()	R5アンケート 問11- (1)(2)(3) 改

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
地域	11	あなた自身が、地域や他の住民のために貢献できると思うこと、または貢献したいと思うことはありますか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 趣味や特技を教える・披露する 2. 専門知識・技術を活かした支援(例: 大工仕事、裁縫、IT操作等) 3. 話し相手・傾聴 4. 外出や買い物の付き添い 5. ゴミ出しや庭の手入れ等の生活支援 6. 子育て世代の支援(見守り、送迎等) 7. 地域イベントの企画・運営 8. 防災・見守り活動への参加 9. 寄付や物品提供 10. 特にない 11. その他()	新設
地域	12	高齢化が進む中で、地域の支え合いや助け合いについて、あなた自身はどのように考えますか。(最も近いものを1つ選択)	1. 自分も積極的に担い手として関わりたい 2. 無理のない範囲で協力したい 3. 必要性は感じるが、自分が関わるのは難しい 4. 行政や専門職が対応すべきで、住民が担う必要はない 5. その他()	新設
地域	13	地域活動やボランティア活動に参加した人に、謝礼として市独自のポイントなどを付与する制度に賛成ですか。	1. 強く賛成 2. やや賛成 3. やや反対 4. 強く反対 5. 特に意見はない	新設
仕事	14	あなたは現在、会社や組織で働いていますか。	1. 働いている 2. 働いていない	R5アンケート 問12
仕事	14-1	【問14で「1」と回答した方へ】 何歳まで働きたいと考えていますか。	1. ～60歳まで 2. 61歳～65歳まで 3. 66歳～70歳まで 4. 71歳～75歳まで 5. 76歳～80歳まで 6. 81歳～85歳まで 7. 86歳～90歳まで 8. 91歳～95歳まで 9. 96歳以上まで	R5アンケート 問12-1

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
生活	15	あなたは現在、生活の中で、どんな課題で悩んでいますか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 経済的な困窮 2. 家族・人間関係 3. 孤独感や孤立 4. 健康不安や病気 5. 外出・買い物 6. 視力・聴力 7. その他() 8. 特にない	新設
生活	16	困ったときに、気軽に助けを求められる人が身近にいますか。	1. いる(複数人) 2. いる(一人だけ) 3. いない 4. わからない	新設
生活	17	地域包括支援センター(高齢者の方の生活を総合的に支えるために、介護・福祉・健康・医療などの相談に応じる施設)を知っていますか。	1. 知っているが、利用したことはない 2. 知っていて、利用したことがある 3. 知らないが、今後利用したい 4. 知らないし、利用したくない	R5アンケート問21 改
生活	18	小地域ネットワーク(困りごとを話し合い、支え合う仕組み)があったら参加したいと思いますか。	1. ぜひ参加したい 2. 活動の内容によっては参加したい 3. 参加したいが、どのように関わればよいかわからない 4. 参加する時間や余裕がない 5. 参加したいと思わない 6. その他()	新設
生活	19	多世代交流拠点(誰もが集まり交流できる場所)ができたなら利用したいと思いますか。	1. ぜひ利用したい 2. 内容によっては利用したい 3. あまり利用したいと思わない 4. 利用したいと思わない 5. わからない	新設

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
生活	19-1	【問19で「1」・「2」を選んだ方へ】 どのような機能があるとよいですか。(3つまで選択)	1. カフェ・食堂 2. 趣味やサークル活動ができるスペース 3. 健康・介護相談窓口 4. 子どもと高齢者が一緒に交流できる場 5. ボランティア・地域活動紹介 6. 仕事や学びの場 7. その他()	新設
生活	20	あなたは、外出する際に困難を感じることはありませんか。	1. 困難を感じることはない 2. たまに困難を感じる 3. 日常的に困難を感じる 4. ほとんど外出しない	新設
生活	20-1	【問20で「2」・「3」と回答した方へ】 不便や困難を特に感じるものはどれですか。 (あてはまる番号をすべて選択)	1. 徒歩がづらい 2. 自家用車に乗れない(運転がづらい、運転免許証を返納した) 3. 路線バスが近くを通らない 4. コミュニティバスが近くを通らない 5. タクシー料金の支払いが厳しい 6. その他()	新設
生活	21	あなたが外出する主な目的を教えてください。 (あてはまる番号をすべて選択)	1. 通院 2. 買い物 3. 公共施設等への移動(例: 役所、銀行等) 4. 親族・知人宅への訪問 5. 地域活動等 6. その他()	新設
生活	22	日々の買い物について、困っていることはありますか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 重いものを運ぶのに困っている 2. 自宅の近くに店がない 3. 店舗まで行く移動手段がない 4. 困っていることはない 5. その他()	新設

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
生活	23	要介護高齢者福祉タクシー券(タクシー利用料金の一部を助成する券)について、利用した経験や利用意向はありますか。	1. 知っていて利用した経験がある 2. 知っているが利用したことはない 3. 知らないが今後利用したい 4. 知らないし利用したくない	新設
生活	23-1	【問23で「1」・「2」と回答した方へ】 要介護高齢者福祉タクシー利用料金助成事業の対象者の要件や助成枚数について、今後見直しをする場合、どのようにすべきと思いますか。(あてはまる番号をすべて選択)	1. 要支援認定者まで対象者を拡大 2. 対象者の要件から市民税非課税を削除 3. 助成枚数の増加 4. 対象者も助成枚数もこれまでどおりでいい 5. その他()	新設
生活	24	補聴器について、障害のある方以外の住民への購入助成制度があれば、助成を受けて購入したいと思いますか。	1. 今後助成が開始されれば、助成を受けて購入したい 2. 必要ない 3. その他()	新設
生活	25	高齢者福祉について、いろいろな情報や知識をどのように得ていますか。(3つまで選択)	1 家族から 2 近所の人や知り合いから 3 所属しているサークルや団体から 4 民生委員・児童委員から 5 市の広報紙で 6 社会福祉協議会の広報紙で 7 ラジオ・テレビで 8 新聞や雑誌で 9 インターネットで 10 その他() 11. 特に情報収集しない	R5アンケート 問20
デジタル	26	インターネット(パソコンやスマートフォンを使用)を普段利用していますか。	1. 毎日利用している 2. 調べ物があるときだけ利用している 3. ほとんど利用していない 4. 使い方がわからない	R5アンケート 問32
デジタル	27	スマートフォンを持っていますか。	1. 持っている。 2. もっていない。	R5アンケート 問33

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
デジタル	27-1	【問27で「1」と回答した方へ】 電話以外の機能について使用したことがあるものを全て選んでください。	1. メール 2. インターネット閲覧 3. インターネットショッピング 4. キャッシュレス決済 5. SNS (LINE、Facebook、YouTube、Instagram、TikTokなど) の利用 6. 電話以外は使用しない。	R5アンケート 問33-1
デジタル	27-2	【問27で「2」と回答した方へ】 持っていない理由は何ですか。(あてはまる番号をすべて選択してください)	1. 購入代金が高いから。 2. 使い方が分からないから。 3. 詐欺被害にあうのが怖いから。 4. 手続き等が面倒くさいから。 5. 必要性を感じないから。 6. その他()	R5アンケート 問33-2
権利擁護	28	成年後見制度(ご自身で契約や金銭管理ができなくなった場合の権利擁護の手段)を知っていますか。	1. 内容を知っている 2. 内容は知らないが聞いたことはある 3. 知らない	R5アンケート 問16
権利擁護	29	終活(ご自身のエンディングノートの作成、葬儀・財産整理、相続の準備など)について関心がありますか。	1. 関心があり、支援があれば利用したい 2. 関心はあるが、何をすればいいかわからない 3. 関心はない 4. その他()	新設
認知症	30	認知症について、どのようなことを知っていますか。(あてはまる番号を全て選んでください。)	1 年齢に関わらず、誰にでも発症する病気である 2 初期では、加齢や他の病気との区別が難しく、気づきにくい 3 早期に気づけば、進行を遅らせることもある 4 進行すると、徘徊などの様々な症状により、日常生活が困難になることがある 5 地域で日常生活を送るためには、周囲の理解と対応が不可欠である 6 その他() 7 わからない	R5アンケート 問22
認知症	31	65歳未満で発症する「若年性認知症」について、あなたはどの程度知っていますか。	1. 言葉も内容もよく知っている 2. 言葉は聞いたことがあるが、内容はよく知らない 3. 言葉も内容も知らない	新設

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
認知症	32	認知症に関する相談先や支援制度について、知っているものをすべて選んでください。	1. 地域包括支援センター 2. 認知症初期集中支援チーム 3. 認知症疾患医療センター 4. 認知症カフェ 5. 認知症コールセンター・相談窓口 6. かかりつけ医・もの忘れ外来 7. 成年後見制度 8. どれも知らない	新設
認知症	33	あなたがもし認知症になったら、どこで暮らしたいと思いますか。	1. 自宅 2. 介護施設 3. 病院 4. その他() 5. わからない	R5アンケート 問23
認知症	34	認知症は誰にでも発症する可能性のある病気ですが、認知症の方をどのように支えていけば良いと思いますか。	1. 地域全体で支えていくネットワークが必要 2. 住みなれた地域で穏やかに生活できるように気にかけてあげたい 3. 家族も安心して日常生活を営めるよう協力したい 4. どのような対応をしてよいのか方法がわからない 5. あまりかかわりたくない	R5アンケート 問24
認知症	35	認知症の人が地域で安心して暮らしていくために、あなた自身ができることや関わりたいことはありますか。(あてはまる番号をすべて選んでください。)	1. 認知症について正しく理解する(認知症サポーター養成講座の受講等) 2. 道に迷っている様子の人に声をかける 3. 見守りや安否確認に協力する 4. 認知症カフェなどの交流の場に参加する 5. 家族介護者の話を聞く、相談に乗る 6. 買い物や外出の手伝いをする 7. 認知症の啓発活動に参加する 8. 特にない 9. その他()	新設
全般	42	これからの高齢社会について、御意見等ございましたら御自由にお書きください。	(自由記述)	R5アンケート 問34

設問前置 き文章	<p>本市では、高齢者の皆様のニーズが多様化し増加していく現状において、全ての高齢者の皆様が、いつまでも健康で、生きがいを持ち、地域で活躍できる社会を実現するため、財源や人材などの限りある資源を、最も効果的で、これからの時代に合った支援に集中的に振り向ける必要性を感じています。</p> <p>また、複数の事業間での祝品やサービスの重複がないかを見直し、資源の有効活用に努めることも大切であると考えています。</p> <p>つきましては、現在のこれらの事業について、未来の高齢社会にふさわしい形に見直すためのご意見をお聞かせください。</p>			
分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
見直し	36	敬老祝金や敬老祝品事業(喜寿・米寿・白寿、金婚など特定の節目の方へ金券・記念品等を贈呈する事業)について、今後の見直し方針として最も重要だと考えるものはどれですか。	1. 伝統的なお祝い事業として、簡素化せずに継続すべき。 2. 事業の簡素化・効率化を図り、財源を健康増進、社会参加、生活支援など、より多くの方に届くサービスに転換すべき。 3. お祝いハガキの送付や広報での紹介といった、象徴的な祝意表明の形に切り替え、財源を健康増進、社会参加、生活支援など、より多くの方に届くサービスに転換すべき。 4. 事業を廃止し、財源を健康増進、社会参加、生活支援など、より多くの方に届くサービスに転換すべき。 5. その他()	新設
見直し	37	百歳訪問事業や最高齢訪問事業(百歳、最高齢の方のお宅へ個別訪問し記念品等を贈呈する事業)について、今後の見直し方針として最も重要だと考えるものはどれですか。	1. 伝統的なお祝い事業として、簡素化せずに継続すべき。 2. 職員による個別訪問は廃止し、贈呈品の郵送に切り替えるべき。 3. 職員による個別訪問は廃止し、お祝いハガキの送付や広報での紹介といった、象徴的な祝意表明の形に切り替えるべき。 4. 事業を廃止し、財源を健康増進、社会参加、生活支援など、より多くの方に届くサービスに転換すべき。 5. その他()	新設
見直し	38	敬老会(式典開催または訪問)主催団体への補助金交付事業について、今後の見直し方針として最も重要だと考えるものはどれですか。	1. 地域の慣習を支える事業として、現状のまま事業を継続すべき。 2. 地域の慣習を支える事業として、手続きや交付額等を簡素化・縮小して、事業を継続すべき。 3. 式典を開催する団体だけに限定して交付するように要件を変更すべき。 4. 事業を廃止し、財源を健康増進、社会参加、生活支援など、より多くの方に届くサービスに転換すべき。 5. その他()	新設

事業見直しのための設問

【資料7-1】

分類	新設問No.	設問	選択肢	採用元
見直し	39	老人福祉センター(上之荘、別府荘、ひかわ荘、江南荘 ※R8.1時点)について、今後の方針として最も重要だと考えるものはどれですか。	1. 高齢者の交流の場として、現状のまま継続すべき。 2. 多世代交流拠点(図書館、カフェ、相談窓口等)に転換すべき。 3. 今後計画される他の施設へ機能の一部を移転し、集約化や複合化を図るべき。 4. 民間施設の利用を促進し、市は補助や支援を行うべき。 5. 廃館とし、財源を健康増進、社会参加、生活支援など、より多くの方に届くサービスに転換すべき。 6. その他()	新設
見直し	40	高齢者向け事業の予算について、どのようにお考えですか。	1. もっと拡充が必要である 2. 現在の水準で十分である 3. 高齢者以外(若年層等)に予算を回した方が良い 4. その他()	R5アンケート 問31
見直し	41	地域課題の解決のため、行政に最も期待することは何ですか。	1. 住民による活動を金銭的・制度的に支える「後方支援」/ 2. 行政が専門職員を配置し、課題を直接解決する「前面支援」/ 3. 課題解決のためのルールづくりや場(拠点)の提供 / 4. その他()	新設

廃止設問

【資料7-1】

分類	新設問 No.	設問	選択肢	採用元
地域	廃止	今後、社会活動として取り組みたいと思う分野がありますか。(2つ選択)	1. 生産・就業(農業・園芸指導、シルバー人材センターなど) 2. 健康づくり(食生活改善活動、健康法・体操の指導など) 3. 教育・文化(学習会、こども会の育成、郷土芸能の伝承など) 4. 生活環境改善(環境美化活動、リサイクル活動など) 5. 福祉(介護・家事援助、施設訪問など) 6. まちづくり(地域活性化の取り組み、自治会や町内会の世話役など) 7. 交流(世代間交流、国際交流など) 8. 特にない 9. その他()	R5アンケート 問10
生活	廃止	〇〇を知っていますか。(24項目あり)(それぞれ1つ選択)	1. 知っているが利用したことはない / 2. 知っていて利用したことがある / 3. 知らないが利用したい / 4. 知らないし利用したくない	R5アンケート 問21
権利擁護	廃止	あなたは、高齢者への虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。	1. ある 2. ない	R5アンケート 問13
権利擁護	廃止	【上の問で「1:ある」と回答した方へ】 そのとき、あなたはどのような対応をしましたか。	1 警察に通報した 2 市役所や関係機関などに連絡した 3 地域の民生委員・児童委員に連絡した 4 近所の人とそのことについて話をした 5 自分の家族とそのことについて話をした 6 当事者と直接、話をした 7 特に何もしなかった 8 その他()	R5アンケート 問13-1
権利擁護	廃止	あなたは、福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)を知っていますか。 ※高齢者や障害のある方が不利益な扱いを受けまいよう、生活、法律、年金などの相談や援助を行う事業	1 内容を知っている 2 内容は知らないが聞いたことはある 3 知らない	R5アンケート 問14
権利擁護	廃止	あなたは、高齢者虐待防止法(虐待を受けた高齢者の保護や養護者の負担軽減等による虐待防止を定めている)を知っていますか。	1 内容を知っている 2 内容は知らないが聞いたことはある 3 知らない	R5アンケート 問15

廃止設問

【資料7-1】

分類	新設問 No.	設問	選択肢	採用元
権利擁護	廃止	【成年後見制度の問で「1:内容を知っている」と回答した方へ】 身近に、制度の利用が必要と思われる方はいますか。	1. いる 2. いない	R5アンケート 問 16-1
権利擁護	廃止	高齢者を狙った悪質商法等が社会問題となっていますが、あなたはこれに対して不安がありますか。	1 とても不安 2 どちらかといえば不安 3 どちらともいえない 4 あまり不安ではない 5 不安ではない	R5アンケート 問 17
権利擁護	廃止	あなたは、過去1年ぐらいの間に、悪質商法等の被害にあったことや勧誘されたことがありますか。	1 ある(1回) 2 ある(2回以上) 3 ない	R5アンケート 問 18
権利擁護	廃止	あなたは、「消費生活センター」や「消費者の相談窓口」があることをご存知ですか。	1 知っている・利用したことがある 2 聞いたことはあるが、場所や連絡先は知らない 3 知らなかった	R5アンケート 問 19
認知症	廃止	【認知症になったら暮らしたい場所の問で「1:自宅」と回答した方へ】 認知症になっても自宅で生活するにはどうしたらいいと思いますか。	※自由記載	R5アンケート 問 23-1
認知症	廃止	【認知症になったら暮らしたい場所の問で「2:介護施設」と回答した方へ】 その理由は何ですか。	1 施設の方が安心だから 2 介護者がいないから 3 家族や周りの人に迷惑をかけるから 4 その他 ()	R5アンケート 問 23-2

廃止設問

【資料7-1】

分類	新設問 No.	設問	選択肢	採用元
高齢期	廃止	自分にとっての高齢期は何歳ぐらいからだと思いますか。	1 60歳～64歳 2 65歳～69歳 3 70歳～74歳 4 75歳～79歳 5 80歳～84歳 6 85歳以上 7 一概に言えない 8 わからない	R5アンケート 問25
高齢期	廃止	あなたが高齢期に対して、特に不安を感じることは何ですか。(3つまで選択)	1. 健康 2. 介護 3. 住宅 4. 生活費 5. 家族 6. 友人・仲間 7. 生きがい 8. 社会参加 9. 就業・仕事 10. 交通手段 11. 災害・犯罪 12. その他()	R5アンケート 問26
高齢期	廃止	自分の高齢期をどのように過ごしたいですか。(2つまで選択)	1. 友人や仲間を増やしたい 2. 自分の経験や実績を生かし、社会に役立つことをしたい 3. 教養や知識を高めたい 4. 地域の人たちとのつきあいを大切にしたい 5. 自由な時間を楽しみたい 6. その他()	R5アンケート 問27

廃止設問

【資料7-1】

分類	新設問 No.	設問	選択肢	採用元
生活	廃止	誰もが安心して暮らせるまちづくりという観点から見て、お住まいの地域の状況をどう評価されますか。 (それぞれ1つずつ選択)	ア. 歩道の幅や段差などの歩きやすさ イ. 公共施設のバリアフリー ウ. 交通機関の使いやすさ エ. 防災対策や災害時の避難体制 オ. 地域の住民の交流の場や機会 カ. 福祉や保健情報の入手しやすさ (選択肢: 1. 十分 2. まあまあ 3. やや不十分 4. 不十分 5. わからない)	R5アンケート 問 28
見直し	廃止	生活の質を高め、生きがいを持って生活していけるようにするためには、あなたは、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選んでください。)	1 働く場についての情報提供・紹介 2 健康づくりの推進 3 高齢者に配慮した住宅、住環境の整備 4 歩道の段差をなくすなど高齢者にやさしい(バリアフリー)まちづくりの推進 5 長寿クラブ・趣味のグループなどの紹介・相談 6 ボランティアグループなどの紹介・相談 7 スポーツの場の充実 8 学習や講座などの機会の拡大 9 高齢者を地域で見守るような住民の助け合い活動の育成 10 その他 ()	R5アンケート 問 29

廃止設問

【資料7-1】

分類	新設問 No.	設問	選択肢	採用元
生活	廃止	高齢期に、住む場所を考えると重視することは、どのようなことですか。(3つまで選んでください。)	1 子どもや親との同居 2 子どもや親の家からの距離 3 友人や仲間がいること 4 土地柄や地域性が合うこと 5 自然環境がよいこと 6 土地や農地が手に入ること 7 住宅が手に入ること 8 道路や交通が便利なこと 9 文化施設が充実していること 10 学校や教育環境がよいこと 11 就業の場や職場が得られること 12 生きがいや趣味が得られること 13 医療や福祉が充実していること 14 買物が便利でにぎわいがあること 15 災害や犯罪の不安がないこと 16 その他()	R5アン ケート 問 30

市民アンケート 最終ページ

以上で、調査は終わりです。

回答に記入もれがないかもう一度お確かめの上、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、〇月〇日（〇）までに、切手を貼らずにお近くのポストに投函してください。

御協力ありがとうございました。